

Kedem 6

Japanese

取扱説明書



Judahs

目次

1. 製品概要	3	10. TRS ジャック設定	16
1.1. 製品仕様	3	10.1. TRS ジャック設定位置	16
1.2. 製品の外観および各部の名称のご案内	3	10.2. TRS ジャックの説明	16
2. バンク(Bank)	4	11. エクスプレッションペダル (Exp Pedal) ..	18
2.1. バンク選択	4	11.1. Ext ペダルの設定位置	18
2.2. バンクの詳細設定	4	11.2. Ext ペダルメッセージのセットアップ方法 ..	18
3. セットリスト(Setlist)	5	12. エアーミディ(AirMIDI)	19
3.1. セットリストモード	5	12.1. AirMIDI 位置	19
3.2. セットリスト詳細設定	5	12.2. AirMIDI の設定方法	19
4. スイッチとアクション(Switch & Action) ..	6	13. ユーザー設定(User Setting)	20
4.1. スイッチ	6	13.1. ユーザー設定位置	20
4.2. アクション	7	13.2. ユーザー設定の細かい機能	20
4.3. 各アクションのコマンド(作動命令)	8	13.3. メイン画面スタイル	20
5. MIDI 設定	10	13.4. 工場初期化(Factory Reset)	20
5.1. Empty	10	14. ウェブ(Web)	21
5.2. PC	10	14.1. ウェブ位置	21
5.3. CC	10	14.2. Wi-Fi 接続方法	21
5.4. Note	10	14.3. ウェブサーバー接続方法	22
5.5. Relay	11	14.4. データのバックアップ	22
6. ペダルマネージャー(Pedal Manager)	12	14.5. データの復旧	23
6.1. ペダルマネージャーの位置	12	15. アップデート(Update)	24
6.2. ペダルの登録方法	12	15.1. アップデート位置	24
7. フェイブズ(Favs)	13	15.2. ファームウェアのアップデート	24
7.1. Favs ページの位置	13	16. 保証およびカスタマーサービス	
7.2. Favs 詳細の説明	13	(Warranty and Support)	25
8. クロック設定(Clock Setting)	14	17. 法律通知 (Legal Notices)	26
8.1. クロック設定位置	14		
8.2. クロックの設定詳細	14		
9. クロックプリセット(Clock Presets)	15		
9.1. クロックプリセットの位置	15		
9.2. クロックプリセットの詳細	15		
9.3. クロックプリセットの操作方法	15		

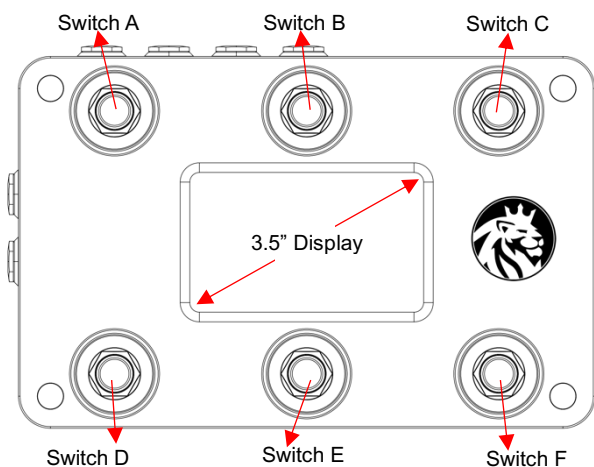
1. 製品概要

1.1. 製品仕様 (Specifications)

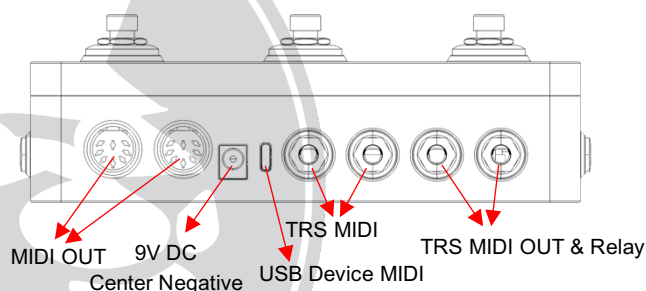
- 大きさ: 190mm (横) × 121mm (縦) × 62mm (高さ)
- 重量: 960g (2.12 lbs)
- 電源: 9V DC (センターマイナス) / 消費電力: 250mA
- ディスプレイ: 3.5 インチタッチ LCD
- MIDI ジャック:
 - MIDI IN × 1
 - MIDI OUT × 2
 - USB MIDI OUT × 1
 - TRS MIDI × 2
 - TRS MIDI/リレー兼用 × 2
- 外部コントロールの入力:
 - 外部スイッチ入力 × 2
 - エクスプレッションペダル入力 × 1
- 無線 MIDI: AirMIDI

1.2. 製品の外観および各部の名称のご案内

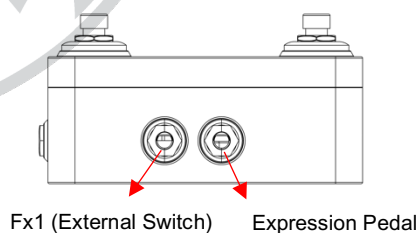
< Kedem 6 の上面 >



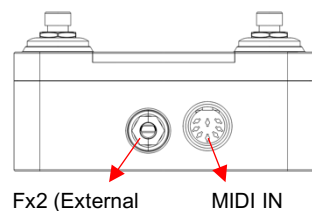
< Kedem 6 の背面 >



< Kedem 6 の左側面 >



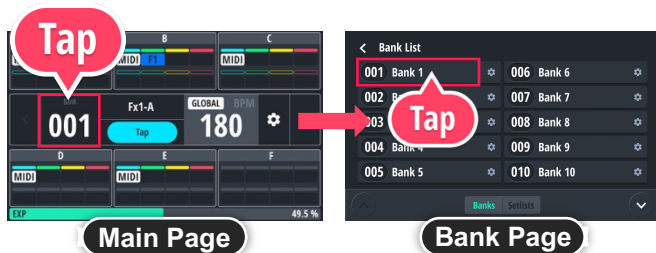
< Kedem6 の右側面 >



2. バンク(Bank)

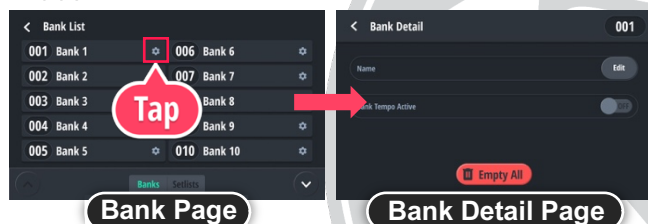
2.1. バンク選択

- メイン画面で Bank セクションをタッチします
- Bank ページに入って、希望するバンクを選択します。バンクを選択すると再びメイン画面に移動できます



2.2. バンクの詳細設定

- バンクの詳細設定はバンクリスト画面上にある歯車アイコンをクリックします。



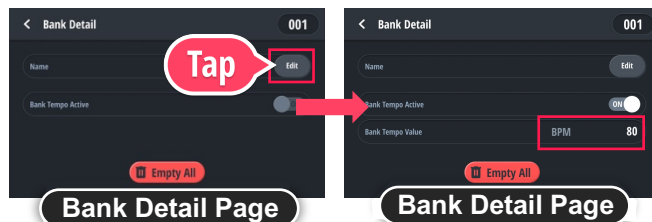
- バンクの名前の変更

- 1) Name の Edit を選択します。
- 2) テキストの修正ページで名前を変更します。
- 3) Save ボタンを押して保存します。



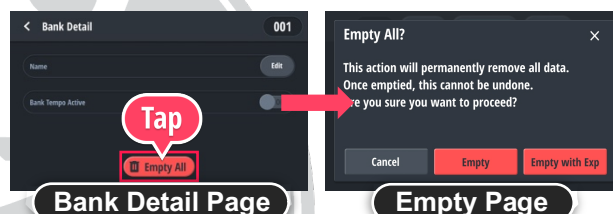
- 各バンクの基本テンポを選択

- 1) まず、Bank Tempo Active を ON に設定します。
- 2) Bank Tempo Value に希望するテンポを入力します。



- バンクデータを全て削除

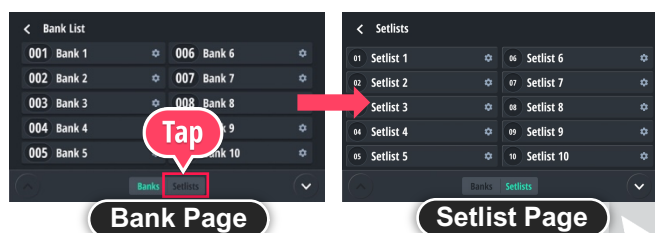
- 1) Empty All ボタンをクリックします。
- 2) 次のページで Empty を選択する場合、各スイッチに割り当てられたミディメッセージのみ削除されます。エクスプレッションペダルのミディメッセージは残ります。
- 3) Empty with Exp を選択する場合、スイッチのミディメッセージとエクスプレッションペダルのミディメッセージは全て削除されます。



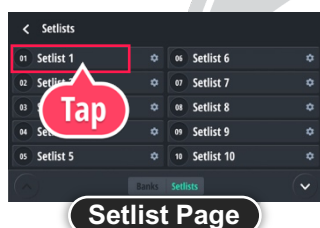
3. セットリスト(Setlist)

3.1. セットリストモード

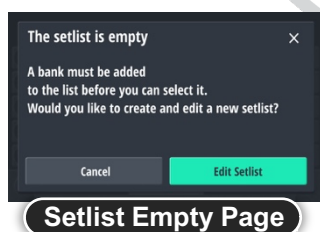
- バンクモードとセットリストモードの中、一つのみ選択可能。
- モードの変更方法はバンクページ下段にある Setlist ボタンを押すと、セットリストに変更できます。
- セットリストモードに変更すると、バンクのアップ/ダウン機能がセットリストのアップ/ダウンに変更します。



- 希望するセットリストを選択するとメイン画面に移動できます。

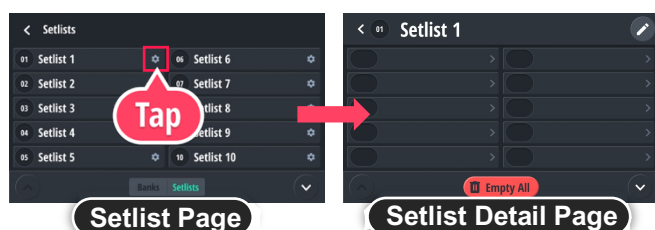


- セットリストに選択されたバンクがない場合、下記の様なメッセージが出ます。Edit Setlist を押してセットリストにバンクを追加してください。



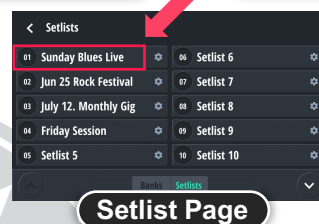
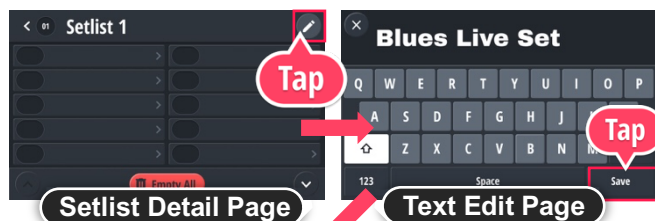
3.2. セットリスト詳細設定

- セットリストの詳細設定はセットリスト画面で歯車アイコンをクリックして入ります。



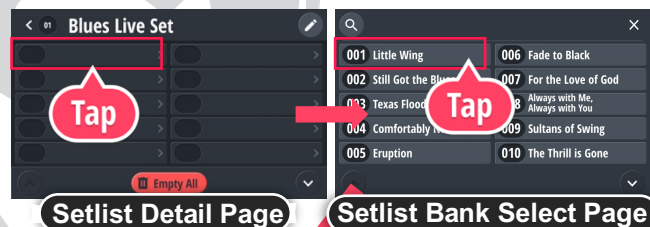
- セットリスト名前の変更

- 右上の鉛筆アイコンをクリックし、修正ページに移動します。
- テキスト修正ページで名前を変更します。
- Save ボタンを押して保存します。
- セットリスト画面に移動すると、変更の確認ができます。

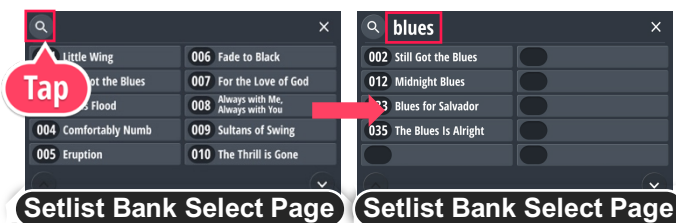


- セットリストのバンク追加

- セットリストで空きスロットを選択します。
- バンクのメニューから希望するバンクを選択するとセットリストに追加できます。



- セットリストでバンクを追加する際、上段にあるルーペアイコンを押すとバンクの名前を検索できます。



4. スイッチとアクション (Switch & Action)

4.1. スイッチ

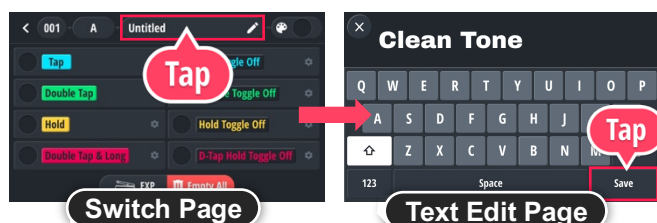
4.1.1. スイッチの種類



- ビルトインスイッチ:
 - A, B, C, D, E, F - 6 個
- ユニオンスイッチ:
 - 各ビルトインスイッチを二つ組み合わせ
例) A+B, A+C など - 10 個
- 外部スイッチ:
 - Fx1-A, Fx1-B, Fx2-A, Fx2-B 最大 4 個
- Fx1 と Fx2 にデュアルスイッチとして使用する場合、総 10 個のスイッチおよびユニオン 15 個で合計 25 個のスイッチ可能。
- 全てのスイッチ(ビルトイン、ユニオン、外部)は 8 個のアクションタイプで制御できる。
(詳しくは 4.3.2 アクションタイプの詳細を参考)

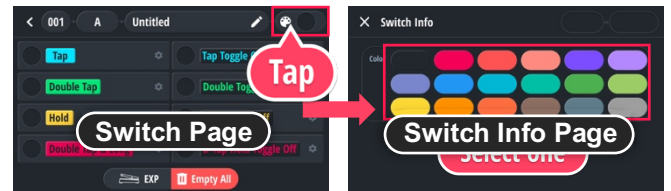
4.1.2. スイッチの名前変更

- 1) スイッチページの上にある鉛筆アイコンのあるボタンを選択する。
- 2) テキストの修正ページで名前を変更する。
- 3) Save ボタンを押して保存する。
- 4) 変更した名前はメインページのスイッチに反映される。



4.1.3. スイッチのカラー変更

- 1) スイッチページの右上にあるパレットアイコンを選択する。
- 2) スイッチのインフォページで希望する色を選択する。
- 3) 選択したカラーはディスプレイ上のメインページのスイッチカラーに反映される。



4.2. アクション

4.2.1. アクションの定義

アクション	説明
Tap	1. 軽く一回叩く 2. Tap アクションの実行
Tap Toggle Off	1. 該当のスイッチが既に Tap 状態でなければならない 2. 軽く一回叩く 3. Tap Toggle off の実行
Double Tap	1. 早く二回叩く 2. Double Tap アクションの実行
Double Toggle Off	1. 該当のスイッチが既に Double Tap 状態でなければならない 2. 早く二回叩く 3. Double Toggle off の実行
Hold	1. 1 秒以上長く押す 2. スイッチボタンから手を離すと、Hold の実行
Hold Toggle Off	1. 該当のスイッチが既に Hold 状態でなければならない 2. 1 秒以上長く押す 3. スイッチボタンから手を離すと、Hold Toggle Off の実行
Double Tap & Hold	1. 早く二回スイッチを押す 2. 二回目のスイッチで 1 秒以上 Hold する 3. 最後のスイッチから手を離すと、Double Tap & Hold の実行
D-Tap Hold Toggle Off	1. 該当のスイッチが既に Double Tap & Hold でなければならない 2. 早く二回スイッチを押すが、最後のスイッチで 1 秒以上 Hold する 3. 最後のスイッチボタンから手を離すと、Double Tap & Hold Toogle Off の実行

各アクションの Toggle Off アクションは該当のアクションにコマンド(MIDI メッセージ、Favs、or デバイスの操作)が空いてる場合自動的に非活動化される。

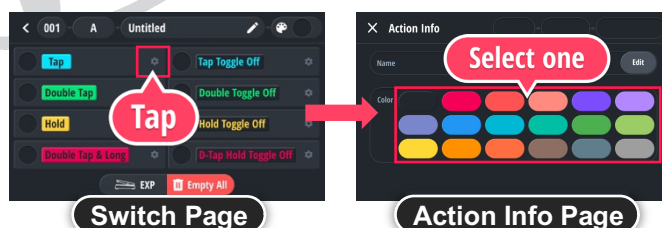
4.2.2. アクション名の変更

- 1) スイッチ ページで各アクションの右側にある歯車アイコンを選択します。
- 2) アクション情報ページの Name から Edit ボタンを選択します。
- 3) テキスト修正ページで名前を修正して Save を押して保存します。
- 4) 該当の名前はスイッチを押してアクション作動時、メインページのスイッチ名前に反映されます。



4.2.3. アクション色の変更位置

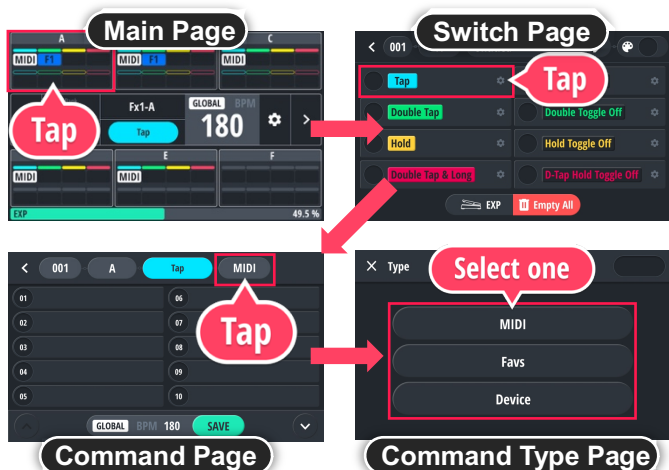
- 1) スイッチページで各アクションの右側にある歯車アイコンを選択します。
- 2) アクション情報ページの Color から希望する色を選択します。
- 3) 該当のカラーはディスプレイ上のメインページのスイッチ色に反映されます



4.3. 各アクションのコマンド(作動命令)

4.3.1. アクションタイプの変更方法

- 1) メインページでスイッチ選択
- 2) スイッチページでアクション選択
- 3) コマンドページの右上にあるコマンドタイプボタンを選択(基本は MIDI)
- 4) コマンドタイプのページでタイプ変更可能



4.3.2. アクションタイプの説明の詳細

各アクションから次の三つのうち一つを命令できます。

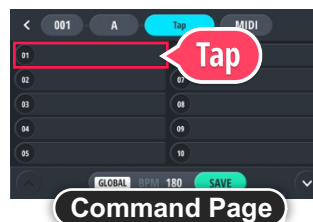
- MIDI メッセージ:
基本的な設定でありながら、外部の装置を制御するための MIDI メッセージを転送します。
- Favs:
MIDI メッセージを保存し、素早く呼び出せるグローバルプリセットです。
- デバイスの操作:
装置(Kedem 6)の特定の機能を直接制御出来る命令で、Bank Up/Down/Jump、Tap Tempo、Tempo Up/Down、Double Tempo、Half Tempo、Clock Preset Up/Down/Jump などの機能が含まれています。
(各機能についての詳細は 4.3.5. デバイス操作(Device Control)を参考してください。クロックプリセットに関する情報は 9. クロックプリセット (Clock Presets)を参考してください。)

4.3.3. MIDI メッセージ

Program Change (PC)、Control Change (CC)、Note、そしてリレー制御(Relay Control)(MIDI メッセージではないが、含む)など、含めて最大 30 個のメッセージを一気に転送できます。

合計 30 個のメッセージの保存ができ、該当のアクションによる命令の実行でメッセージの転送ができます。

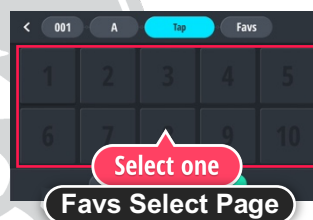
(詳細は 5. MIDI 設定参照)



4.3.4. フェイブズ (Favs)

Favs は 10 つのオプションの中、一つを選択できます。

Favs の MIDI メッセージの設定は 6. Setting Favs を参考してください。



4.3.5. デバイス操作 (Device Control)

命令	説明
Bank Up	次のバンクへの移動
Bank Down	以前のバンクへの移動
Bank Jump	特定バンクへのジャンプ
Tap Tempo	クロック基盤のエフェクトのテンポ (50~210 BPM)を制御
Tempo Up	設定間隔のテンポを増加
Tempo Down	設定間隔のテンポを減少
Double Tempo	テンポを 2 倍早く設定(最大 210 BPM)
Half Tempo	テンポを半分に減らす(最小 50 BPM)
Clock Preset Up	次のクロックプリセットへの移動
Clock Preset Down	以前のクロックプリセットへの移動
Clock Preset Jump	特定クロックプリセットへジャンプ

(9. クロック プリセット (Clock Presets) の参照)

5. MIDI 設定

5.1. エンプティ (Empty)

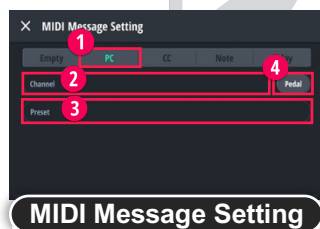
- MIDI メッセージを作る際の基本セッティングです。
保存された MIDI メッセージを削除する際に使用します。



5.2. PC

(プログラムチェンジ - Program Change)

- メッセージメニューから① PC を選択します。
- ②を押してチャンネルを選択します。
- ③を押してプリセットを設定します。
- ④はペダルマネージャーと繋がっています
(6. ペダルマネージャー(Pedal Manager)を参照)

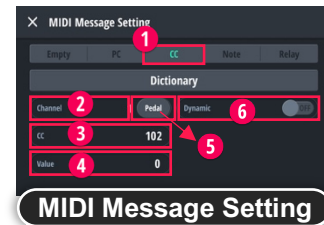


5.3. CC

(コントロールチェンジ - Control Change)

5.3.1. 一般 CC

- メッセージメニューから① CC を選択します。
- ②を押してチャンネルを選択します。
- ③を押して CC 番号を設定します。
- ④を押して Value 番号を設定します。
- ⑤はペダルマネージャーと繋がっています。
(6. ペダルマネージャー(Pedal Manager)を参照)
- ⑥はダイナミック CC を活性化するための ON/OFF トグルボタンです。ON にするとダイナミック CC が作動します。



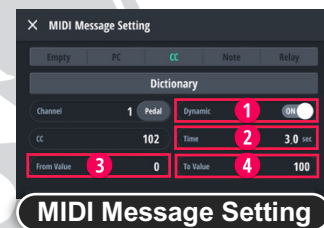
5.3.2. ダイナミック CC (Dynamic CC)

ダイナミック CC の定義

- ダイナミック CC とは設定した時間の間、From Value から To Value に徐々にミディメッセージを転送します。

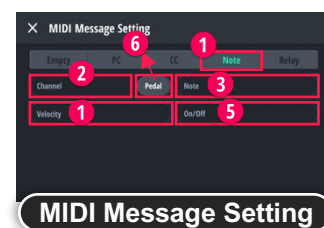
設定方法

- チャンネル CC は一般 CC と一緒です。
- ①を押してダイナミック CC を ON にします。
- ②を押して時間を設定します。(0.1 秒から 10 秒まで)
- ③を押してスタート(From value)を設定します。
- ④を押して終了(To value)を設定します。



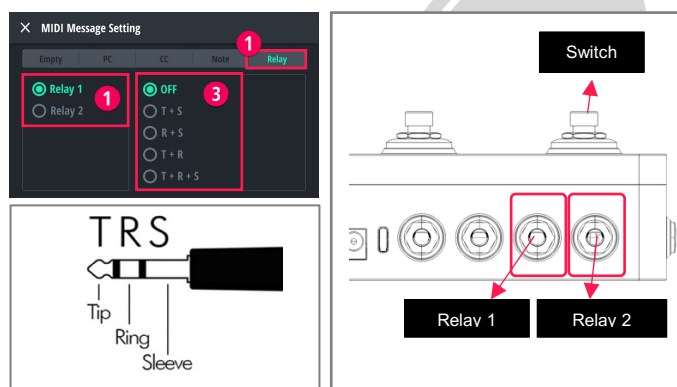
5.4. Note (ノート)

- メッセージメニューから① Note を選択します。
- ②を押してチャンネルを選択します。
- ③を押してノートを選択します。
- ④を押してベロシティ(強勢)を設定します。
- ⑤を押してノートのオン/オフを設定します。
- ⑥はペダルマネージャーと繋がっています。
(6. ペダルマネージャー(Pedal Manager)を参照)



5.5. Relay (リレー)

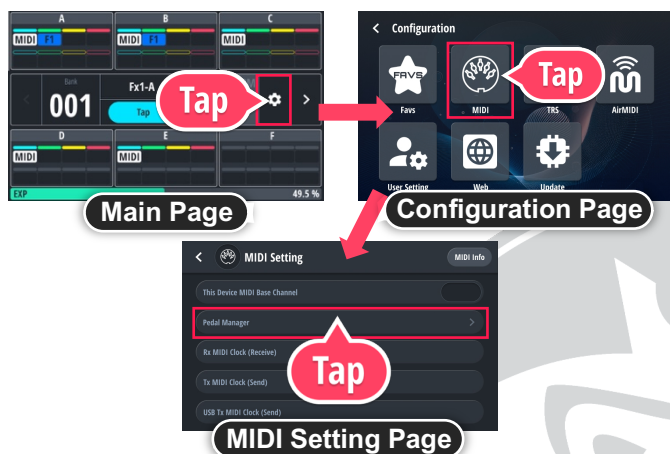
- リレーを使うとアンプのクリーン/ドライブスイッチと JHS Red Remote のような機能ができます。
- Relay 1、2 を活性化するためには‘10.1.2. TRS MIDI アウト & リレー’を参考してください。
- メッセージメニューから① Relay を選択します。
- ②を押してリレージャックを選択します。
(下記のリレージャックイメージを参考してください。)
- ③を押して T、R、S のうち、接続方法を選択します。
(下記の TRS ケーブルイメージを参考してください。)
- 使える接続オプションは None、T+S、R+S、T+R、T+R+S です。
- 制御したいペダルはニュアル通りにしてください。
- 一部のペダルは接続出来ない組み合わせがあるので、間違った方法による破損に関しては一切責任を負えません。



6. ペダルマネージャー (Pedal Manager)

6.1. ペダルマネージャーの位置

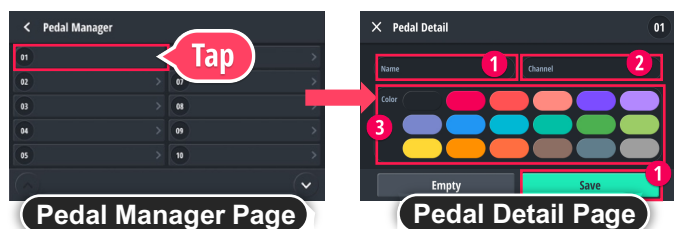
- 1) メイン画面から設定ボタン(歯車アイコン)を選択
- 2) MIDI 選択
- 3) ペダルマネージャーの選択



または、5. MIDI 設定画面から PC、CC、Note 画面の中、Channel リストの Pedal スイッチを押してペダルマネージャー画面に入れます。

6.2. ペダルの登録方法

- 1) ペダルマネージャーから空きスロットを選択し、ペダルの詳細ページに入ります。
- 2) ① 名前、② チャンネル、③ 色 を設定します。
- 3) ④ Save ボタンを押して保存します。



7. フェイブズ (Favs)

7.1. Favs ページの位置

- 1) メイン画面から設定ボタン(歯車アイコン)を選択
- 2) 設定ページから Favs を選択
- 3) Favs 画面から 1~10 番の中、欲しい番号を選択します。

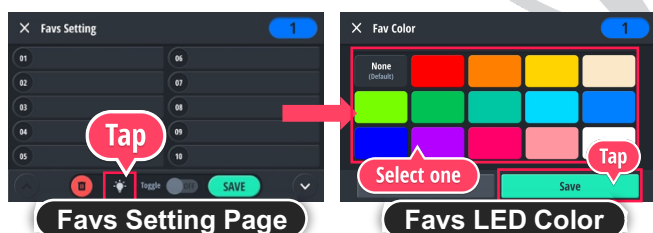


7.2. Favs 詳細の説明

- Favs は 10 個のスロットを支援し、欲しいスロットを選択して MIDI 設定を構成できます。
- Favs を使うとグローバルに MIDI を活用できます。
- MIDI 設定に対する詳細は‘5. MIDI 設定’を参考してください。

7.2.1. Favs LED 色の変更方法

- Favs 設定画面の下にある Led ボタンを押して Favs Color ページに入ります。
- 欲しい LED を選択します。
- Save ボタンを押して保存します。

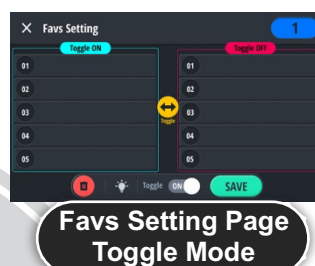


7.2.2. Favs トグルモード

- Favs をトグルモードに変更すると Toggle ON と Toggle OFF それぞれ 5 つずつ MIDI メッセージを設定できます。
- 特定アクションからトグルモードである Favs を指定して最初のアクション時、Toggle ON になり LED がつきます。
- 2 回目のアクション時、Toggle OFF になり LED が消えます。

⚠ 重要:

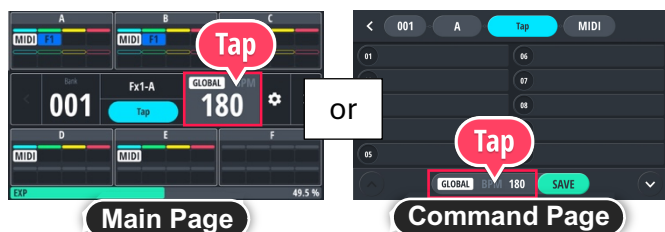
Favs トグルモードは、Tap アクションでのみ LED が適用されます。



8. クロック設定(Clock Setting)

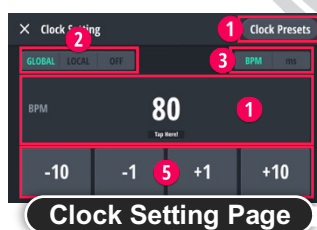
8.1. クロック設定位置

- メインページの中央にある Clock を押して移動できます。
- または、コマンドページの下にある Clock セクションを押して接近できます。



8.2. クロックの設定詳細

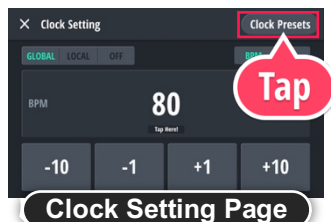
- 1) ① クロックプリセットページへ移動します。
(9. クロックプリセット(Clock Presets)を参照)
- 2) ② テンポモード: グローバル、ローカル、未使用のうち選択します。
 - **Global:** 全体の装置に適用される全域テンポ
 - **Local:** 選択したスイッチ>アクションに対するテンポ
 - **Off:** 選択したスイッチ>アクションにテンポの未選択
- 3) ③ Clock 単位: BPM また、ミリ秒(ms)のうち選択します。
- 4) ④ 現在の Clock が表記される。
画面をタップしてテンポを調整できます。
- 5) ⑤ このボタンを使用して Clock を調整します。



9. クロック プリセット (Clock Presets)

9.1. クロックプリセットの位置

クロック設定ページの上にある Clock Presets ボタンを押して入ります。



9.2. クロックプリセットの詳細

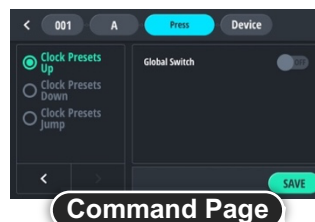
Clock Presets は最大 30 個のプリセットを保存できます。

- ① 現在のプリセットを選択するためにはプリセットを押してください
- ② プリセットの登録や修正のためには鉛筆アイコンを押してください。
- ③ 全てのプリセットを削除するためには"Empty All"ボタンを押してください。



9.3. クロックプリセットの操作方法

- 1) コマンド Type 設定から Device タイプへの変更
(4.3.1. 参照)
- 2) 制御方法の選択
 - 下記のうち一つを選択し、プリセットの制御ができます:
 - Clock Presets Up
 - Clock Presets Down
 - Clock Presets Jump



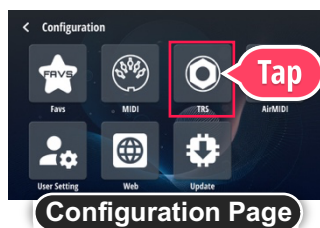
- 3) クロックプリセットの未選択の状態からの作動

- Clock Presets Up が実行する場合:
 - 最初のプリセットが自動選択になり活性化できます。
- Clock Presets Down が実行する場合:
 - 最後のプリセットが自動選択になり活性化できます。

10. TRS ジャック設定

10.1. TRS ジャック設定位置

- 設定ページから TRS を選択します。

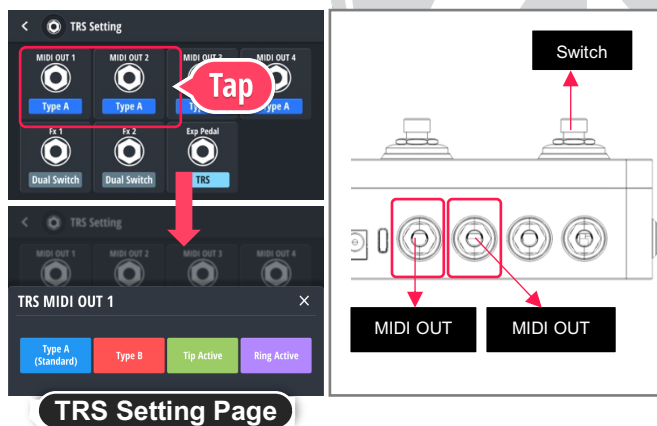


- 各 TRS タイプに対する実際の TRS イメージと設定は次のようになります。

10.2. TRS ジャックの説明

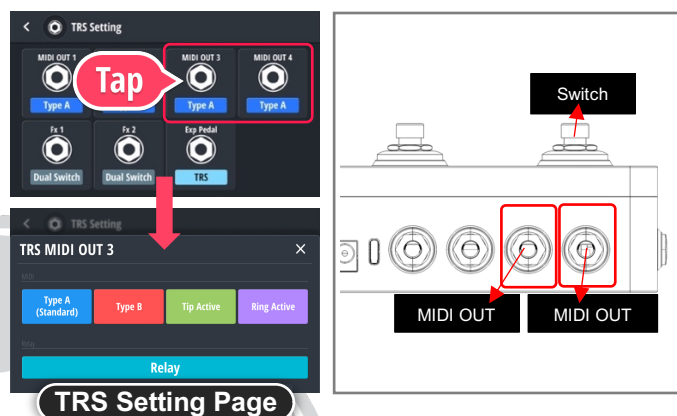
10.2.1. TRS MIDI OUT

- MIDI OUT1 及び MIDI OUT2 ソケットは下記のイメージを参考してください。
- このジャックは MIDI OUT 専用であり、TRS MIDI 転送方法として Type A、Type B、Tip Active、Ring Active を支援します。



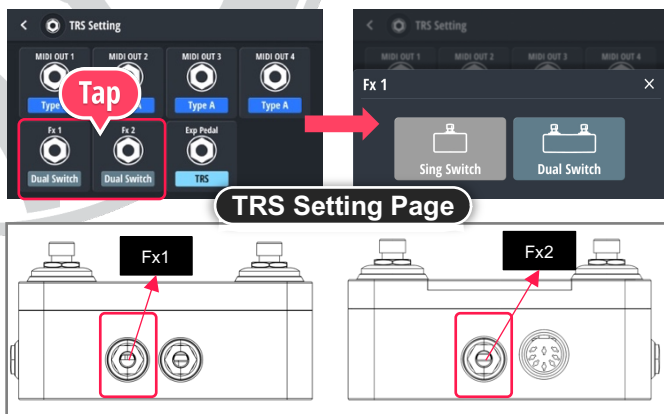
10.2.2. TRS MIDI アウト&リレー

- MIDI OUT3 及び MIDI OUT4 ソケットは下記のイメージを参考してください。
- このジャックは"TRS MIDI OUT"の全ての機能を提供し(10.1.1 TRS MIDI OUT 参照)、追加でリレー(Isolated Relay)機能も支援します。この機能は実際アンプのクリーン/ドライブチャンネルへの切り替えができ、JHS Red Remote の様な機能を提供します。(5.5 Rela 参照)



10.2.3. Fx1, Fx2

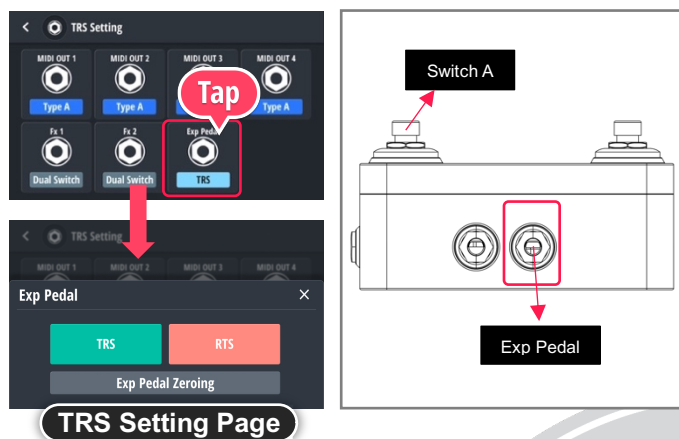
- Fx1 と Fx2 は拡張できる外部スイッチです。このジャックは単一ボタンスイッチまたは、標準 2 ボタンスイッチ全部繋げます。



- 外部スイッチはユニオンスイッチ(スイッチ組み合わせ)機能やタップテンポ機能を支援しません。

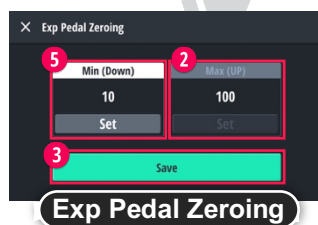
10.2.4. Exp ペダル

- このジャックはエクスプレッションペダルのための、TRS または RTS 接続方法全部使用できます。
- またはエクスプレッションペダルの最小値と最大値に対するゼロ合わせ機能もあります。



- ゼロ合わせの調整方法:

- 1) ① MIN(DOWN)をタップした後、エクスプレッションペダルを最小に下すとゼロポイントが設定できます。
- 2) ② MAX(UP)をタップした後、エクスプレッションペダルを最大に上げるとゼロポイントが設定できます。
- 3) ③ Save ボタンを押してゼロポイントを保存します。



11. エクスプレッションペダル (Exp Pedal)

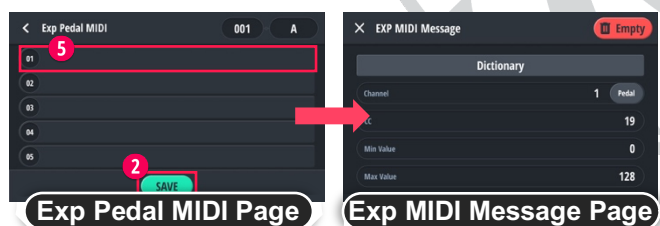
11.1. Ext ペダルの設定位置

- 1) メインページからスイッチ選択
- 2) スイッチページの下にある EXP ボタンを選択します。



11.2. Ext ペダルメッセージの セットアップ方法

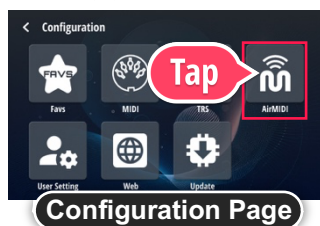
- エクスプレッションペダルのメッセージは CC(Control Change)のみ可能です。
- 各スイッチ毎、5 つの MIDI CC(Control Change)メッセージを提供します。
 - ① 1 番から 5 番までのメッセージのうち、一つを選択してタップします。
 - 全てのメッセージの設定が完了できたら② Save ボタンを押して保存します。



12. エアーミディ (AirMIDI)

12.1. AirMIDI 位置

設定画面で AirMIDI を選択します。



12.2. AirMIDI の設定方法

12.2.1. AirMIDI に対する基本情報

- AirMIDI はメッセージを送る送信機(送る側)とメッセージを受ける受信機(受ける側)と構成されています。各機器は固有の連結コードを持ち、送信機はメッセージを送るために受信機のコードを登録しなければなりません。
- 全ての機器は送信または受信ができて、接続設定によって逆に変更できます。送信機と受信機の登録完了後、基本 MIDI メッセージが転送できます。
- 受信機はバンク、スイッチ、クロックメッセージの連動可否も設定できます。
- Kedem6 から AirMIDI 画面に移動すると二つのメニューがあります。
 - 1) ① AirMIDI Receiver Manager: 送信機として繋がった受信機を管理するメニューです。
 - 2) ② This Device AirMIDI Connection Info: 受信機として自分の連結コードを確認するメニューです。



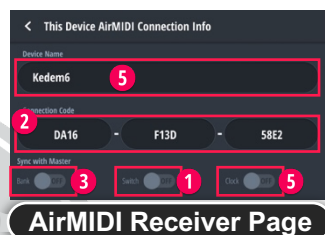
12.2.2. 受信機のセッティング

- 受信機として This Device AirMIDI Connection Info を選択すると確認できる内容：

- 1) ① 機器名
(機器名は 12.2.機能(Device Name)で修正できます。)
- 2) ② 連結コード

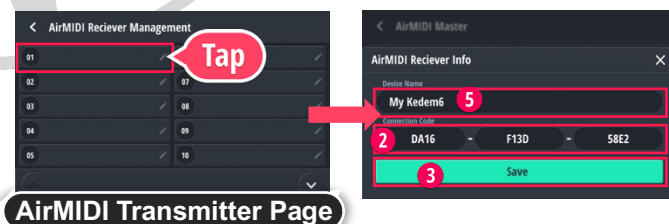
- 送信機の情報と同期化できる項目：
(受信する装置から ON / OFF 可能)

- 1) ③ Bank
- 2) ④ Switch
- 3) ⑤ Clock



12.2.3. 送信機のセッティング

- 1) AirMIDI Receiver Manager 画面から希望するスロットを選択してください。
- 2) 区別しやすい機器名(Device Name)を入力します。(受信機の情報から Device Name を一緒にする必要はありません。)
- 3) 連結コード(Connection Code)は必ず受ける装置のコードと正確に一致しなければなりません。
- 4) 最後に、Save ボタンを押して保存してください。



13. ユーザー設定(User Setting)

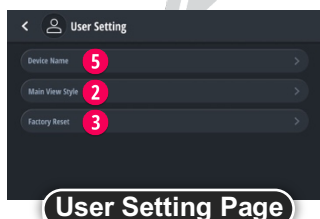
13.1. ユーザー設定位置

設定画面から User Setting をタップして入ります。



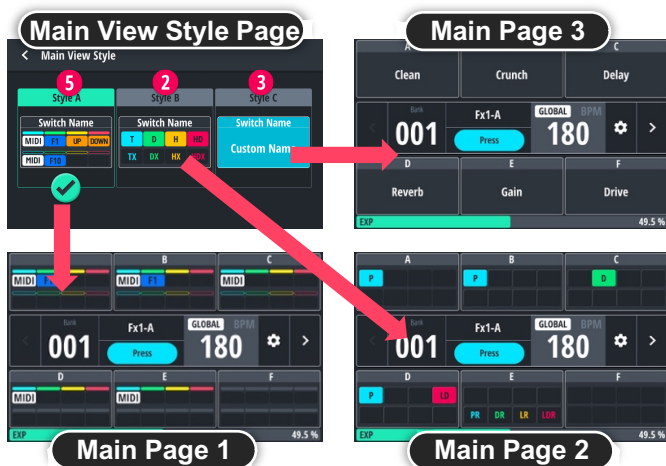
13.2. ユーザー設定の細かい機能

- 1) ① Device Name(デバイス名): ユーザーが区別出来るように名前の修正ができます。
- 2) ② Main View Style(メイン画面スタイル): メイン画面のスタイルが変更できます。
- 3) ③ Factory Reset(工場初期化): 機器を工場出荷時の設定に初期化します。



13.3. メイン画面スタイル

メインページのビュースタイルは下のイメージを参考してください。



13.4. 工場初期化(Factory Reset)

- User Settings ページから Factory Reset ボタンをタップすると工場初期化モードになります。
- 下にある赤い Factory Reset ボタンを押して初期化過程を始めます。
- 工場初期化が完了すると、保存された全てのデータが削除されます。工場初期化が進行する際に、途中キャンセルしてはならず、この作業は戻すことはできません。

⚠ 注意!

100%完了まで電源を切らないでください。

工場初期化の途中、電源が遮断されると機器が動かない場合があります。



14. ウェブ(Web)

Judahs 製品は内部ウェブサイトをオープンし、同一ネットワークに繋がったコンピューターのウェブブラウザを通じて製品機能に接続できます。

これによって別のソフトウェアの設置は不要でブラウザだけで簡単に重要機能(例: バックアップ及び復旧)を使えます。

⚠ 重要: 接続しようとするコンピューター(またはスマートフォン)は必ず **Kedem 6** と同じ Wi-Fi ネットワークに繋がらないといけません。

⚠ Judahs 製品は 2.4GHz Wi-Fi ネットワークのみ接続可能です。5GHz 専用のネットワークでは繋がりませんので、Wi-Fi ルーター2.4GHz 設定を確認してください。

また、iPhone 及びアンドロイドフォンのモバイルホットスポット機能を利用して繋がります。

ただ、この場合、該当のホットスポットが 2.4GHz に設定するべきであり、機種によっては設定を変更する必要があります。各携帯のホットスポットの周波数設定方法は製造会社及び通信会社にお問い合わせください。

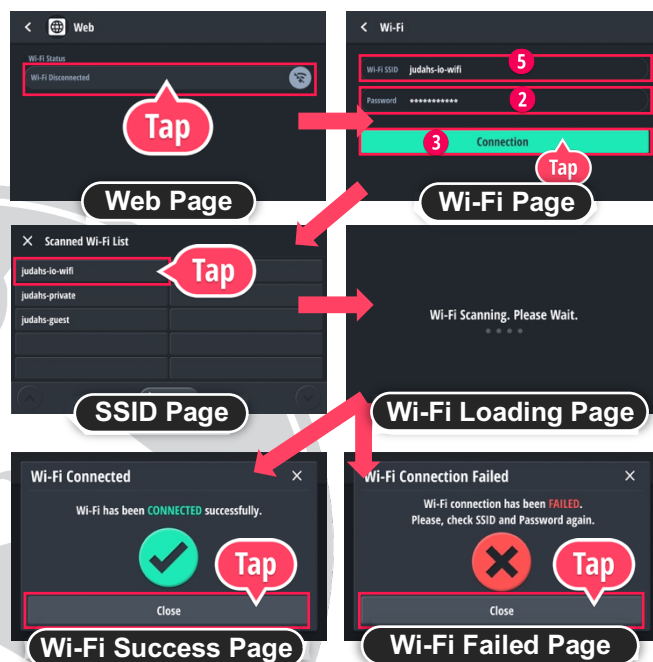
14.1. ウェブ位置

- 1) メイン画面から設定ボタン(歯車アイコン)を選択
- 2) 設定ページで Web を選択



14.2. Wi-Fi 接続方法

- 1) Wi-Fi に接続するためには Wi-Fi Disconnected と書いている Wi-Fi 連結ボタンを選択
- 2) Wi-Fi SSI を選択すると、接続できる Wi-Fi リストのうち接続する Wi-Fi を選択
- 3) Password を入力し、Connection ボタンを選択するとローディング画面に移動します。
- 4) Wi-Fi 接続に成功すると Wi-Fi 連結成功画面、失敗すると Wi-Fi 連結失敗画面が出ます。



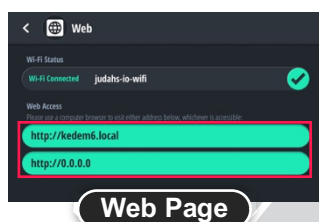
14.3. ウェブサーバー接続方法

- 1) 製品が Wi-Fi に接続できたら、ウェブ画面の下にあるドメインまたは IP アドレスが表示されます。

- ドメイン: <http://kedem6.local> ○
- IP アドレス: <http://0.0.0.0>

IP は環境によって異なります

- 2) 表示されたドメインまたは IP アドレスをコンピューターのウェブブラウザのアドレスバーに入力して接続します。
- 3) 接続できたら、ウェブ基盤の設定及び機能管理画面の使用ができます。

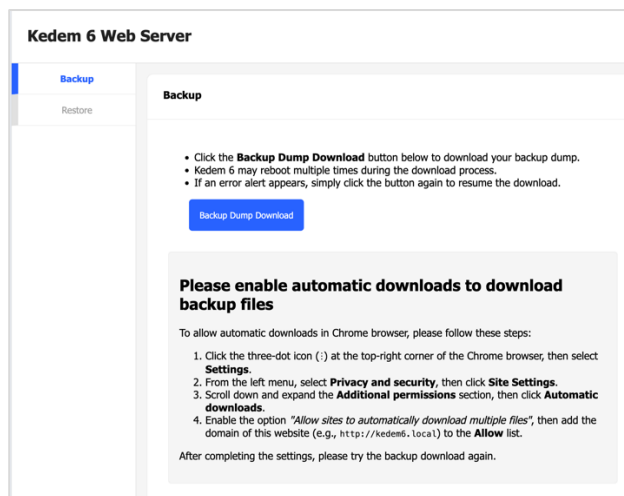


14.4. データのバックアップ

現在の設定データをバックアップファイル(.zip)の形でダウンロードできます。今後、設定の復旧のために安全な場所に保存してください。

14.4.1. データバックアップ方法

- 1) Backup Dump Download ボタンをクリック
- 2) 自動的にバックアップ(.zip)のダウンロードが起動します。
 - 途中で機器 Kedem 6 が何度再起動する可能性がありますが、バックアップは自動で引き続き進行します。



- ブラウザーの保安ダウンロードの制限: ダウンロードする前に承認が必要な場合があります。下記の通り重要なブラウザの設定を確認してください。

Chrome

Chrome ブラウザーで自動ダウンロードを許可するためには次のように従ってください:

- 1) ブラウザー右上の三点リーダーアイコン(:)をクリックした後、'設定(Settings)'を選択します。
- 2) 左のメニューから個人情報及びセキュリティ(Privacy and security) → 'サイト設定(Site Settings)'に移動します。
- 3) 下に下して追加権限(Additional permissions)セクションを拡張した後、'自動ダウンロード(Automatic downloads)'をクリックします。
- 4) サイトから複数のファイルを自動にダウンロードできるように許可(Allow sites to automatically download multiple files)オプションを活性化した後、例: <http://kedem6.local> のようなサイトのアドレスを許可リストに追加します。

Edge

- 1) 基本的に HTTP(保安されてない)からダウンロードする場合、警告または遮断される可能性があります。
- 2) 遮断される場合、ダウンロード画面で Keep/Keep anyway オプションを選択すると引き続きダウンロードできます。

Firefox

- 1) HTTP ダウンロード時"Potential security risk"警告の後、遮断される可能性があり、ダウンロードのパネルで許可及び中止を選択できます。
- 2) 遮断の解除方法(高級ユーザー用):

about:config から

dom.block_download_insecure = false に変更

Safari (Mac)

- HTTP サイト使用時 "Not Secure" 警告表示を消せます。
- macOS: Safari > Settings > Security > Warn before connecting to a website over HTTP で解除設定

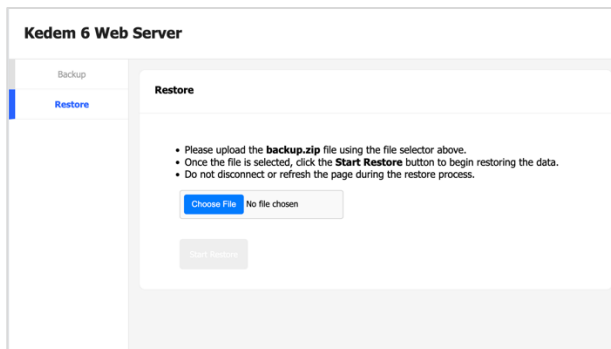
14.5. データの復旧

1) Choose File ボタンをクリック

- バックアップ zip ファイル ↑ アップロード
- ファイル名は関係なく、同じ zip ファイル形式であればアップロードできます。

2) Start Restore ボタンをクリック(活性化)

- クリックすると、既存の設定が上書きされ、復元できます。



⚠ 注意: バックアップされた zip ファイルを無断修正してアップロードする場合、製品に深刻なエラーの発生及び作動中止の可能性があります。
これによる問題は保証対象ではございませんので、ファイルは絶対に修正しないでください。

15. アップデート(Update)

Wi-Fi に直接接続し、最新ファームウェアバージョンを自動確認してアップデート可能な場合ユーザーが機器から直接アップデートを進められる機能を提供します。

Wi-Fi に接続が成功すれば、システムは現在のファームウェア情報に基づいて最新バージョンの有無を自動的に検索してアップデートが必要な場合、別途の PC やアプリ無しで簡単に設置できます。

15.1. アップデート位置

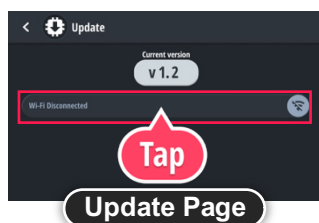
- 1) メイン画面で設定ボタン(歯車アイコン)を選択
- 2) 設定ページで Update を選択



15.2. ファームウェアのアップデート

ファームウェアのアップデートは3つの状態になります。該当の状態によって下記の案内通り進めてください。

- 1) Wi-Fi 接続の未確認
 - 14.2. Wi-Fi 連結方法を参考して完了してください。



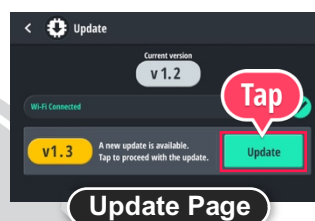
- 2) アップデートするファームウェアがない場合

- 現在使用中のバージョンは最新バージョンです。アップデートリストはありません。



- 3) 次のアップデート可能バージョンが表示された場合

- Update ボタンを押してアップデートを進めてください。



16. 保証およびカスタマーサービス (Warranty and Support)

Judahs のすべての製品は購入日から **2 年間保証**します。但し、正常使用中に発生した故障のみ適用されます。故障の確認後、無償で修理や機器交換を行います。

保証できない場合

- 間違った使用、事故、改造、管理の不具合による損傷は保証できません
- ケーブル、バッテリー、ケース及び消耗品などは保証できません。
- 保証は最初購入者に限ってできまして、譲渡はできません。

保証サービスの受付方法

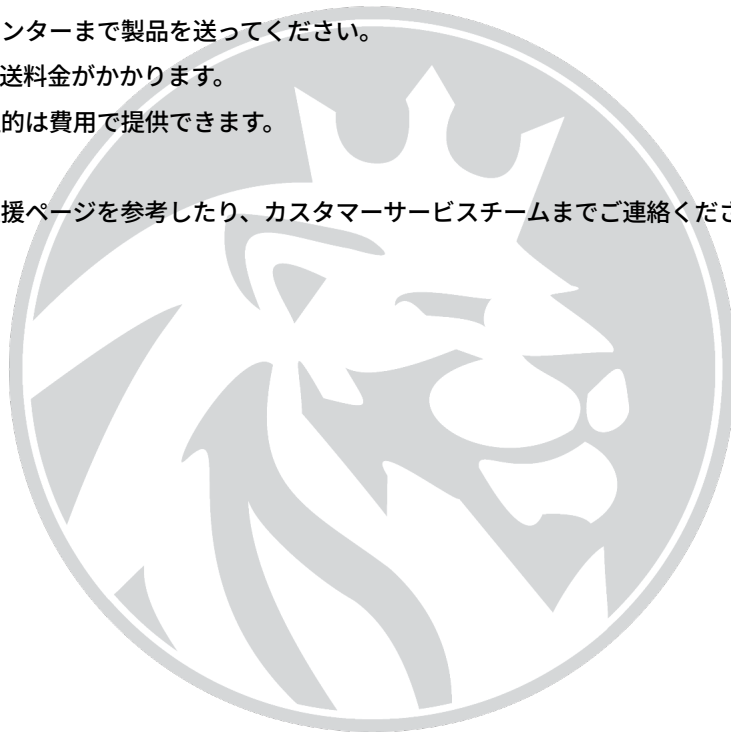
保証サービスの受付は、購入時の書類や問題の詳細を含めて cs@judahs.io までお問い合わせください。

承認後、お客様はサービスセンターまで製品を送ってください。

状況によりましては返送の配送料金がかかります。

保証期間が過ぎた修理は合理的な費用で提供できます。

追加の支援を望む場合は、支援ページを参考したり、カスタマーサービスチームまでご連絡ください。



17. 法律通知 (Legal Notices)

Judahs の全製品は業界標準に従って設計および製造されております。Judahs の製品を購入して使用する場合は、次の条件に同意したものとみなされます。:

- **知的財産権:** 全製品のデザイン、ソフトウェアおよび商標は Judahs の財産です。無断複製、修正また配布は厳しく禁じられています。
- **責任の制限:** 製品の不敵な使用によって発生する不随的または結果的は損害について Judahs は責任を負えません。当社の責任は製品の購入金額に制限されております。.
- **コンプライアンス:** 当社の製品は適用可能な業界の規定および認証を満たしております。現地の法律および電子機器の使用制限を遵守する責任はユーザーにあります。
- **ポリシーの変更:** Judahs はいつでも自社の法的ポリシーを変更する権利を有しています。最新情報は当社のウェブサイトでご確認ください。

法律にお問い合わせは cs@judahs.io までご連絡ください。

